

## 2 平成 19 年度戦史部調査研究項目

### (1) 特別研究

題 目	担 当 者
政府及び軍と ICRC 等との関係 －日清戦争から太平洋戦争まで－	立川 主任研究官 宿久 所員

### (2) 所指定研究

題 目	担 当 者
自衛隊・米軍基地に関する事例研究（その 2）	小山 主任研究官
自衛隊の海外での活動における刑事事件への対処について	加藤 主任研究官
太平洋戦争におけるインテリジェンスの役割	小谷 教官

### (3) 基礎研究

題 目	担 当 者
朝鮮における徴兵制と日本人化のための教育	山村 主任研究官
太平洋戦争における日米の戦争指導（その 2）	庄司 主任研究官 進藤 主任研究官
シー・パワーの歴史とその将来像（その 4）	石津 主任研究官 立川 主任研究官
朝鮮軍の研究（その 3）	濱田 所員
太平洋戦争における潜水艦戦（その 1）	石丸 所員
日本海軍における諸外国との親善交流について －大戦間期の遠洋練習航海と軍艦の英国観艦式派遣を中心にして－	川井 所員
太平洋戦争後半期における戦争指導（その 1） －陸軍の戦争終結構想を中心として－	和田 所員

## 3 平成 19 年度戦史編さん等について

防衛研究所戦史部第 2 戦史研究室は、「作戦及び戦闘に係わる戦史に関する調査研究及び当該戦史の編さんを行う」ことを主任務としているが、平成 19 年度は、戦史編さんの方向付け及び適切な戦史史料編さんの実施に資することを目的に「戦史史料編さんに関する指針」を改定し、昨年度に引き続き戦史編さん等の業務に重点を置き活動を実施した。平成 19 年度の戦史編さん業務は次のとおりである。